

のぼき



特定非営利活動法人

山口発達臨床支援センター

9. 10月号

2012年10月吉日

朝晩の冷えが厳しくなってきましたね。夏の疲れや学校が始まったリズムの変化と、運動会や文化祭などたくさんの行事の準備など、子どもたちにとっては楽しいけれど負担のかかる時期かもしれません。少しの変化にも気づける目を持って子どもたちと接していきたいものです。



センターの庭に新しい
作物が育っています！
何ができるかな？

山口特別支援教育臨床研究会 10/6(土)

『ぶれジョブ 報告』



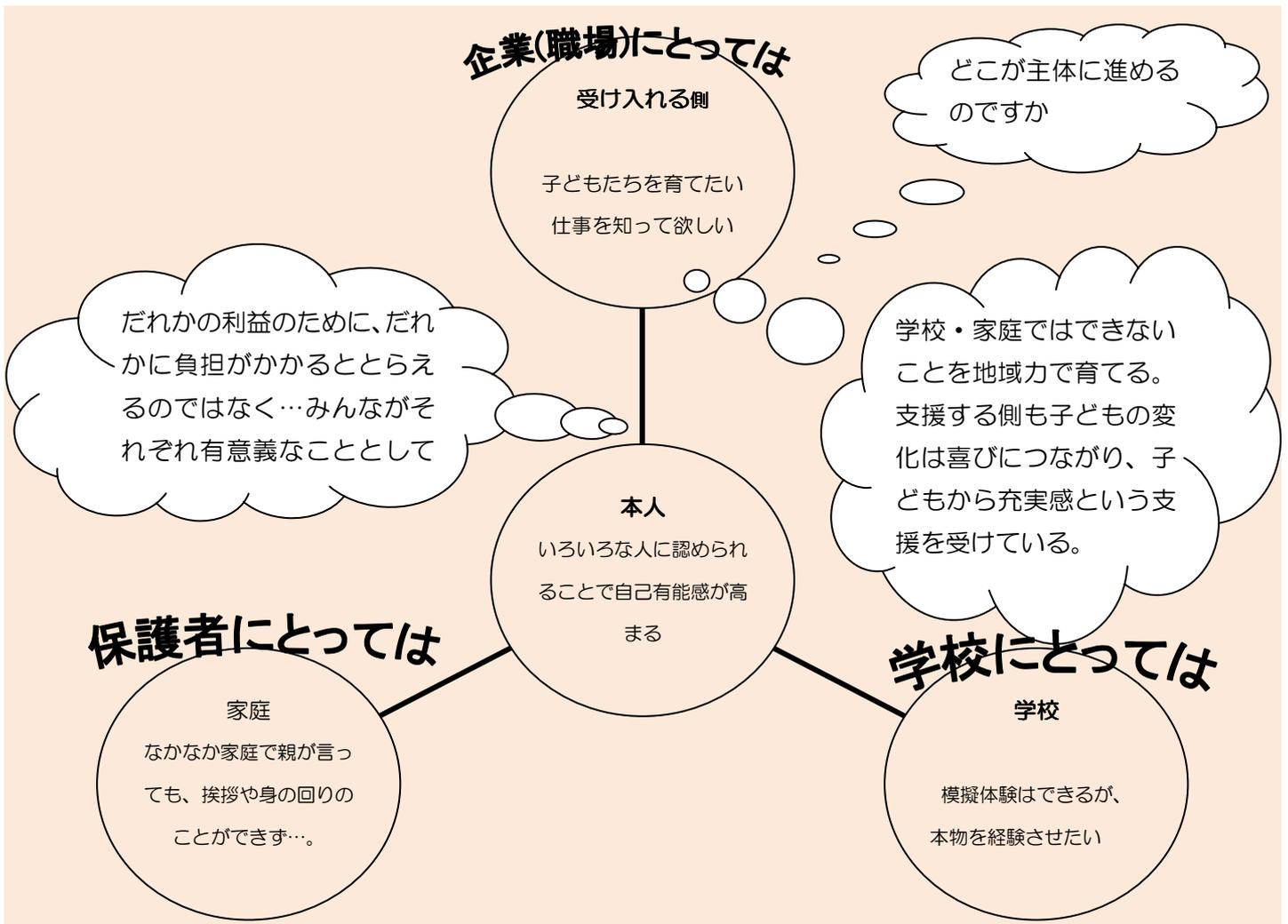
【ぶれジョブ】直接的な就労を求めるものではありません。学校の活動ではなく、地域住民主体の課外活動です。障がいのある子どもにとっては、本物の職場を数年かけて体験することは、大人の世界とちょっと早く垣間見ることになります。地域で子どもたちを育てる…。子どもは地域で自分の力を発揮する…。学校卒業後も自分の生まれ育った地域で、地域の構成メンバーとして、大切にされて生きていけるように、小学校5年生から高校3年まで数年かけて、ジョブサポーターの支援を受けながら職場体験をしていきます。(抜粋 月刊実践障害児教育 10月号から)

西先生の講演が、12月に防府市文化福祉会館にて行われる予定です。詳細は、社会福祉協議会便りに掲載されるとのことです。

話題提供 山口県立山口総合支援学校 樂満 恵子 先生

宇部市でぶれジョブが始まって1年。一人からのスタートでしたが、現在は7名がいろいろな職業体験を行っています。障害のある子どもたちが、学校卒業後も自分の生まれた地域で暮らしていくために、仕事を通じて「地域での支え合い」を促し、「子どもの可能性を引き出す」活動です。学校、企業、サポーター、保護者の方々、地域の方々など、子どもを通してたくさんのつながりが増えていきます。

研究会の中で出されたことは…



《参加者の方より》

- ・支え合う地域づくりを重視して行われているということが勉強になりました。また、学校の中から本人の勤労観を育てることができる素晴らしい活動だと思います。
- ・形にこだわらず、本人、家族、地域、事業所、企業等がそれぞれにできることを高め、持ち寄って、お互いに支え合っている活動を地道に積み重ねていけたらと思います。また、就労を見据えて、家庭で、学校で、できることから取り組んでいけるよう指導していきます。

これからどんな方向に広がるのか、そして広げていくのか、気になりますね。

支援学校の子どもたちだけでなく、支援学級の子どもたち、通常学級の子どもたちにも広がるといいなあと思います。人頼みでなく、私たちに何ができるのかをこの機会に考えてみたいと思います。

次回の定例研究会は、**12月15日(土)**です。ほぼ隔月に行っています。

《時間》9:30~11:30 《場所》当センター1階 《参加費》400円(飲み物・資料代)

今回の話題提供者は、とみた小児科の松田敦子先生と山口県スクールカウンセラーの杉山百合俊先生です。テーマは『ペアレントトレーニングの実践報告』です。決まり次第センターに掲示しお知らせいたします。どなたでも参加できますが、資料の関係がありますので、参加希望の方は前日までにお知らせください。

職員研修報告

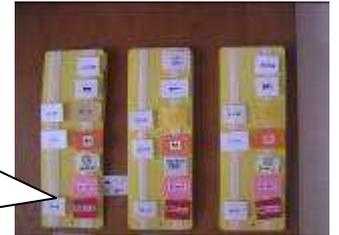


9/20 (木)、山口市にある特定非営利活動法人山ロウウッドムーンネットワークに職員研修に行ってきました。当センター理事、林隆先生が理事長を務められている団体です。「障がいの有無にかかわらず、共に向上していける関係づくり」を目指して、障害児・者の福祉サービス事業(生活介護事業…むーんくらぶ、児童デイサービス事業…わいわいくらぶ、日中一時事業)、障害児・者の家庭支援に関する事業(療育支援事業…療育訪問、療育検討会、ピアカウンセリング)、障害児・者に関わるボランティアの育成に関する事業、啓発・広報事業、共生のできるまちづくり事業、男女共同参画を図る事業を行われています。

生活全般を考えての目標を立て、環境設定を中心に、地域の資源を生かして、どうしたらうまく共存していけるかを考えながら、地域の方々との交流を図っているそうです。また、個別のプログラムでは、達成感を持たせるようにクリアできる目標を立て、半年から1年に一回の検討会を設けて、アプローチの統一を目指しているとのこと。

今回の見学を通し改めて、人をつないだり人を支援したりする仕事の過程の難しさや配慮事項、そしてその意義や大切さを実感することができました。また、そのことを通して、人の輪が自分の周りにもできていき、自分もまたたくさんの方に支えられているということを感じました。お忙しい中対応して下さいました職員の皆様、お時間を割いていただき、誠にありがとうございました。

個人ごとのスケジュール、個別のスペース、リラックスできる場所、活動しやすいよう、様々な工夫がされていました！



茶話会のお知らせ

「今後の就学の動向について

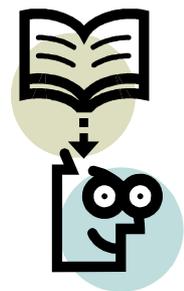
—進路を決めるにあたって—

講師 山口南総合支援学校

地域コーディネーター 久富 貴司 先生

日時 : 10月 26日(金) 10:00 ~ 12:00 場所 : センター 1階

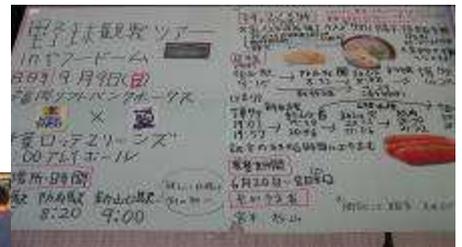
参加費 : ¥500



就学について、進路について、また支援学校での支援についてなど、不安に思われていることや疑問に思われていることを、解決できる機会です！！たくさんの方々のご参加をお待ちしております。

昨年12月に文部科学省から出され検討されている新しい就学の方向についても お話していただきます。これまで、学校教育法施行規則22の3条に該当されるお子さんは特別支援学校を勧められていましたが、これからはもっと選択の幅が広がるようです。加えて市町に対しては、地域の学校に合理的配慮を行わなければならないとのこと、今年度はすぐには変わらない可能性はありますが、これからの方向が気になります。来年度就学のお子さんだけでなく、まだ先のことと思わず参加されてください。

野球観戦ツアー報告



毎年恒例となった、野球観戦ツアー。今回は9月9日（日）、福岡ソフトバンクホークス対千葉観に、福岡ヤフードームへ。メンバーはおなじみ君、センター職員矢田の4人。今年もチケット、切符の予約、購入、参加者募集のためのポスター作成など、2、3か月前から様々な準備をしてきて、意気込みは満点。当日は、行きの新幹線の中で、前夜からスケジュールを考えてきたというt君から、メンバーに申し送り。駅に着いたら自由行動ということで、集合時間と集合場所を伝えてくれました。こんなに人がたくさんいて、地下鉄、バスの乗り場へ行くにも迷うくらいなただけれど、大丈夫かなあ、という心配をよそに、集合時間には無事全員そろえることができました。1塁側ソフトバンク応援席で、始めはロッテを応援していたY君も周りの空気を察し途中からソフトバンクの応援に変更。グッズも買って、ホームの一体感を味わいながら一丸となって応援し、見事ソフトバンクの勝利！帰りには全員でt君おすすめの博多ラーメンに舌鼓を打ち、帰路につきました。全員しっかりお土産を買っていたところはさすが社会人。帰り際、「T君とt君も今度カラオケに一緒に行けたらいいな」とY君。ひとつずつ経験と思い出と仲間が増えていくことを実感できた一日でした。

ロッテマリーンズの試合をt君、T君と、初参加のY

～感想～ Y君より

9月9日に矢田先生とT君とt君と僕で野球観戦ツアーin ヤフードームに行きました。新幹線の中の窓の景色は、とてもよくて、福岡ソフトバンクホークス対千葉ロッテマリーンズの決勝戦を見れて感動しました。なげる所が面白かったし、ふうせんをとばすのも楽しかったです。ソフトバンクが勝ったので、とてもうれしくおもいました。花火は、きれいな物が沢山みれてよかったと思ったので、とてもうれしい気持ちです。

ラーメンは、味の方がおいしくて良かったけれど、卵と麺が少しかたくてたべづらかったし、卵の方は、あんまり冷たくなかったです。

つかれたけど、みんなと一緒にいくことが出来て良かったです。



書籍のご紹介

「考える力を育てる基礎学習」 宮城武久先生著

文字・数の学習の準備段階である「基礎学習」の指導方法を解説。

「文字の学習～導入期の指導方法」 宮城武久先生著

単語構成から文の構成、文章読解までのスモールステップを解説。

セミナーで行った内容についても詳しく掲載されています。

お問い合わせはセンターまで。HP上からもお申し込みができます。



みなさまの温かいご支援で成り立っています。誠にありがとうございます。

H24 年度新規・継続賛助会員様

青木 洋子様 保坂 みさ様 田中 秀尚様 福本 景子様

村田 茂様 河井 文子様 【順不同】

ご寄付・ご寄贈

重永 勇作様(書籍) 田中 侑菜様(書籍) 石田 順子様(玩具)

利用会員・賛助会員のみなさまへお知らせ・お願い

《利用会員様の指導料、利用年会費の支払い方法変更について》

平成24年4月より、指導料を利用会員様の口座からの引落にさせていただいております。ご契約いただいた方々、ご協力ありがとうございました。毎月15日が引落日となります。指定口座への入金をお願いいたします。

ご契約がまだお済みでない方は、ご提出をお願いいたします。引き落としの準備ができるまでは、これまで通りお振込か現金にてご入金ください。

また、既に手続きいただいている方で、万が一指定日に引き落としができなかった場合は、後日現金でセンターにお持ちいただきますようお願いいたします。(この場合、引き落としできなかった月の手数料105円もご負担いただきます) 未納が3ヶ月続きますと、指導日をお取りできない場合がございますので、ご了承ください。やむをえない事情がある場合には相談に応じますので、担当にお知らせ下さい。

賛助会員様につきましては、これまで通り、下記郵便局の口座に年会費をお振込いただきますようお願いいたします。引き続き、ご支援いただきますと幸いです。

指導料の振込先(※依頼書未提出の方)

山口銀行右田支店 普通預金 口座番号 6081078

名称：特定非営利活動法人 山口発達臨床支援センター 理事長 川間弘子

賛助会員の年会費の振込先

郵便局(日本郵政公社)口座番号 01390-5-49401 名称：NPO山口発達臨床支援センター

(編集後記) 一五夜で久しぶりに家族と月を眺めました。吸い込まれるような輝きと神秘的なパワーを感じました。そんなほっとできる時間を持てたこと、家族と共
できたことに幸せを感じました。(矢田)

